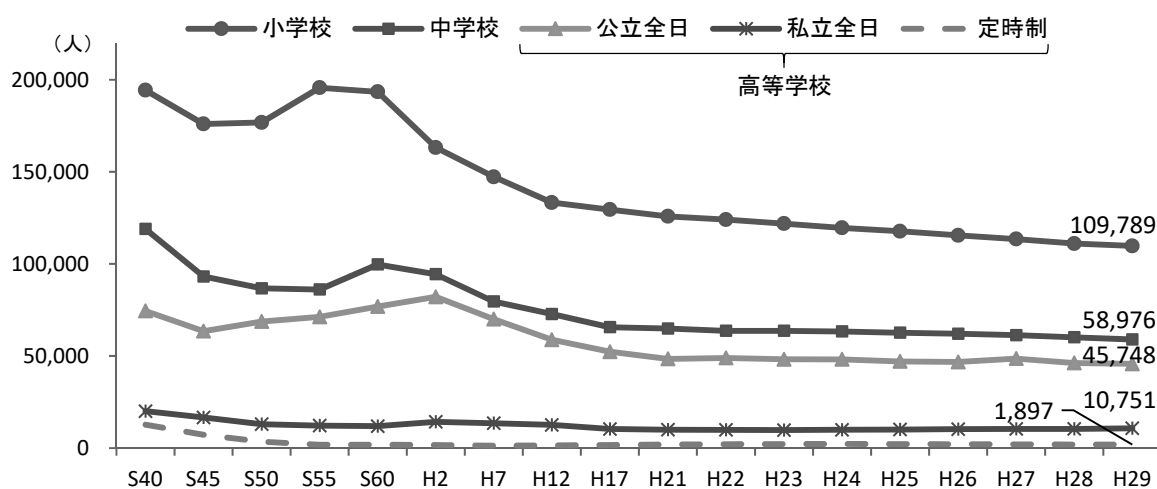


(5) 私学教育の振興

現状と課題

- 公教育の一翼を担う私立学校にあつては、独自の建学の精神のもと、特色ある教育を行い、本県の人材育成に重要な役割を果たしていますが、少子化が続いており、経営が厳しい状況となっています。

図5-(5) 小・中・高等学校の児童生徒数（国公立）



※ 義務教育学校の児童生徒数（H29:650人）は、前期課程（404人）を小学校、後期課程（246人）を中学校に加算
 ※ 中等教育学校の生徒数（H29:480人）は、前期課程（240人）を中学校、後期課程（240人）を私立全日に加算

文部科学省「学校基本調査」

目指す成果

- ◆ 私学教育の振興を通じて、県民への多様な教育機会を提供します。

主な施策の展開

私学教育を振興するために、次のような取組を進めます。

① 私立学校の振興

- 私立学校の教育条件の維持向上、保護者の経済的負担の軽減及び経営の健全性の向上を図るため、学校法人が設置する私立幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、専修学校等の運営に要する経費について、私立学校教育振興費補助金により助成を行います。

② 保護者負担の軽減

- 私立高等学校等における保護者等学費負担者の経済的負担を軽減するため、私立高等学校等就学支援事業及び私立高等学校授業料等軽減事業等により、授業料等に対する助成を行い、県民の高等学校等での教育機会の拡大を図ります。



私立幼稚園での様々な体験活動

成果指標

成果指標項目	現 状	目 標	備 考
私立高等学校の募集定員に対する充足率	95.8% (5年間平均)	96.0%以上 (2022年度)	私立高等学校入学者選抜結果 (現状は2013～2017年度の平均値)

※ 目標の年次は、本計画の最終年度の実績を評価する2023年度に把握できるものとしています。